

ハチジョウキブシ(ナガバキブシ)

学名	Stachyurus himalaicus Hook. fil. et Thoms. ex Benth. subsp. macrocarpus (Koidzumi) Hatusima		
目名			
目名学名			
科名	キブシ科		
科名学名	Stachyuraceae		
カテゴリー	大分県: II (VU)	環境省: I A (CR)	



[選定理由]

九州では大分県と宮崎県に分布する。県内では「豊後水道域」を中心に佐賀関以東海岸沿い一帯に主として分布している。森林伐採、土木工事等の影響で群生地減少の危険性が懸念される。

県内分布	豊後水道域, 豊後水道後背地域
分布域	本州(関東地方, 伊豆半島, 近畿地方及び八丈島を含む伊豆諸島), 四国, 九州(大分・宮崎)の太平洋側
世界的分布	
生育環境	海岸低地や丘陵地。
現状	「豊後水道域」, 海岸に近い「豊後水道後背地域」に群生しており, しばしば道路工事で伐採されている。
備考	